

# Weekly Bulletin 2024-2025



RI会長  
ステファニー A. アーチック



## 静岡東ロータリークラブ

会長/長島秀親 幹事/島 武志

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
長島秀親

### 《会長挨拶要旨》 長島秀親 会長



8月は会員増強・新クラブ結成推進月間となっております。

私の会員増強への選考基準は、「一生付き合える仲間」と思える人を基準にしてお声がけをさせていただいております。簡単に言うと、信用できるヒト、信頼できるヒト、素晴らしいヒトなどということになります。静岡東クラブの会員が推薦していただいた新会員の方々は、当然信用できる人、信頼できる人で、仲良くさせていただいております。私も本年度で入会15年目になりますが、公私にわたり大変お世話になっている諸先輩方が数多く居られます。静岡東クラブには一生付き合える素晴らしい仲間が集っていると思います。そんな仲間を益々増やしていきたいと思っております。当クラブでは、比較的会員増強は順調に行っているような気がしています。山下会長年度では、山下会長自ら3名の新入会を招き入れました。私も取り合えず、8月1日に女性会員の後藤京子会員を新入会員としてお招きすることができました。

やはり、会員増強には常に高い意識を持ち続けていないと、気づくことが出来ない、巡り合うことが出来ないと思っております。私も今年で55歳になりますが、まだまだ一生付き合える仲間を増やし続けていきたいと考えておりますし、実践していくことで静岡東クラブが活性化し、更に素晴らしいクラブに発展していくことになると確信しております。会員増強から会員の気持ちが離れてしまえば、クラブは衰退しかないと考えます。パスト会長の皆様が、本気になり会員増強に注力していただければ、きっと当クラ

第 3108 回例会 令和 6 年 8 月 22 日

- 《司会》 島 武志君
- 《合唱》 手に手つないで
- 《ソングリーダー》 栗木 良彦君
- 《ゲスト》 国際ロータリー第 2620 地区
- ガバナー 小泉 久司様
- 同 静岡第 3 グループ
- ガバナー補佐 杉山 元様
- 同 地区副幹事 望月 大輔様
- 同 地区副幹事 寺戸 常剛様
- 同 静岡第 3 グループ
- ガバナー補佐事務局長 大石 剛士様
- 《ビジター》 なし
- 《本日のお祝い》

- ・お誕生日
- 8月2日 原口 翼君
- 8月4日 野田 祐輔君
- 8月6日 上西 征直君
- 8月7日 栗木 良彦君
- 8月9日 宮崎 貴久君
- 8月9日 松山 剛之君
- 8月20日 島 武志君
- 8月22日 大脇 順実君
- 8月24日 新聞 桂子君
- 8月26日 塚田 義生君

- ・結婚記念日
- 8月1日 柳 種美君
- 8月2日 原口 翼君
- 8月8日 荒田 晋君
- 8月25日 大井 竜介君
- 8月31日 生形 秀之君

ブにとって良い方が目に留まると思います。

今の静岡東クラブなら、「諸先輩方の後継者もいつかは入会させてもいいだろう！」というクラブになってきていませんか？もう何年も前になりますが、相原会員の鶴の一声から動き出し、山下会員も賛同し一緒付き合える仲間を沢山増やして、俺たちも楽しいと思えるクラブを自ら作ろうという志から始まり、数年をかけて静岡東クラブに沢山の仲間が増えました。まだ道半ばですので、今よりもっと良いクラブにするために継続して、私自身も会員増強活動を行っていきます。

我々静岡東クラブに一人でも多くの新会員を迎えられるように、全員で会員増強活動に取り組み、率先して参加をしてください。

新会員を静岡東クラブに迎え入れる事でも「ロータリーのマジック」を広げていくことになります。

静岡東クラブ全員参加で、「ロータリーのマジック」を展開していきましょう。

## 《来賓卓話》

演題 「ガバナー公式訪問」

所属 国際ロータリー第 2620 地区

役職 ガバナー

氏名 小泉 久司様

## 《卓話サマリー》



### 1. 静岡東ロータリーの活動と印象

静岡東ロータリークラブのメンバーと短い時間ながら対話する機会を得た。会長や幹事の方々からいろいろと説明を受け、クラブが地元経営者と支店長、社長たちがバランスよく集まり、良い関係を築きながら活動していることを感じた。支店長や社長を含め、メンバー全員が親睦活動を通じて友情を深め、保守活動と会員増強に力を入れ、和やかなクラブ運営を実践しているという印象を受けた。新しく入った会員が、先輩の会員たちから温かく迎えられ、DEI（多様性、公平性、包括性）がしっかりと実践されていることを実感した。

### 2. 国際協議会で得たこと

国際協議会では、ロータリーの新しいテーマや方針について学ぶ機会があり、これが各地のクラブ活動にどのように

反映されているかを考えるきっかけになった。特に「The Magic of Rotary」というテーマが印象的で、ロータリーの活動が持つポジティブな影響力を再認識した。これを通じて、ロータリーの理念をさらに広め、地域社会や世界全体に貢献していく重要性を改めて感じた。



ロータリーが「まったく抵抗できない」魅力であってほしい

## アーチックRI会長の掲げる優先事項

### ポリオ根絶活動

#### 会員増強

- ・クラブでの魅力的な体験
- ・DEI(多様性・公平さ・インクルージョン)と帰属意識を高める

#### 平和構築

- ・イスタンブール(トルコ)のパーチェシユル大学に平和センターを設置
- ・2025年2月、同所でロータリー会長平和会議を開催。テーマ「分断された世界を癒す」
- ・「四つのテスト」は平和構築のための手段の一つ

#### 継続性

- ・指導的立場にある人達がその前任者・後任者と協力する
- ・クラブが取り組んできたことや根付いてきたに目を向ける

### 3. ロータリーの活動方針

活動の中で特に重要視しているのが、ポリオ根絶、会員増強、平和構築、継続性の四つだ。ポリオ根絶については、アフガニスタンとパキスタンでのワクチン接種を支援し、国際ロータリーとして毎年5000万ドルの寄付を目標としている。会員増強については、特に先進国での会員減少を食い止めるため、新たな会員を迎え入れる取り組みが進められている。また、ロータリーの活動が世界平和に貢献できるように、特に平和フェローの育成を通じた取り組みを行っている。

### 4. DEI（多様性、公平性、包括性）の推進

クラブ内では、DEIの理念がしっかりと根付いている。他者を尊重し、温かく迎える環境を作ること、多様性を歓迎することが強調されている。これらの取り組みを通じて、全ての会員が安心して活動できるクラブを目指していると感じた。

### 5. 継続性の重要性

ロータリーの活動が継続的に進むためには、リーダーシップの継続とクラブの活性化が不可欠だ。今年度からは毎年異なる会長テーマが廃止され、長期的な視野での活動計画が重視されるようになった。これによってクラブの一貫性が保たれ、より効果的な活動が期待できる。

### 6. 今後の計画とイベント

今後の計画として、地区大会や国際大会が予定されている。これらのイベントは、他国のロータリークラブと交流

深め、国際的な視野を広げる良い機会だ。積極的に参加することで、ロータリーの理念をさらに広め、活動の輪を広げていきたいと考えている。

## 2024-25年度 地区目標



1. 会員増強 ●
2. 公共イメージの向上 ●●●
3. クラブ計画書の充実 ●●●
4. 各委員会事業への理解と参加、委員会の活用 ●●●
5. END POLIO ●●
6. ロータリー財団への寄付と補助金の積極的活用 ●●●
7. ロータリー米山記念奨学会支援 ●●
8. クラブ優秀賞(現・ロータリー賞)への挑戦 ●●●
9. 地区大会(11月9、10日)への参加 ●●●
10. 国際大会(カナダ・カルガリー)2025年6月21-25日への参加 ●●

### 《所感》

活動の継続性を重視し、地域社会と協力し合いながら成長していくという姿勢に深く共鳴しました。私もこのようなアプローチを取り入れ、地域とともに発展し、持続可能な活動を推進していきたいと強く感じました。

### 《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU
8/22	58( )			
8/8	58(54)	38	16	5
8/1	58(55)	46	9	1
8 月暫定出席率		%		

(会報作成 飯塚 潤)